







## 「経営者のための情報Note」 Vol. 110

		タイトル、及び配布例				
		病 院	診 療 所	歯 科 医 院	福 祉 施 設	一 般 ・ そ の 他
A	 フィロソフィ ノート Philosophy Note	<今月のタイトル> 「大悟徹底」				
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B	 メディカル ノート Medical Note	<今月のタイトル> 在宅医療を受けた外来患者数、 一般診療所で105.2千人				
			<input type="radio"/>			
C	 デンタル ノート Dental Note	<今月のタイトル> 相続について考える				
				<input type="radio"/>		
D	 ウェルフェア ノート Welfare Note	<今月のタイトル> 「介護現場革新プラン」の骨子案が大筋でまとまる				
					<input type="radio"/>	
E	 環境 ノート Environment Note	<今月のタイトル> 本当においしい野菜を				
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F	 トピックス ノート Topics Note	<今月のタイトル> 「食」で広がる共助の輪				
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

「経営者のための情報Note」は、当財団より毎月提供いたします。



## Philosophy Note

### 「大悟徹底」

#### — 決めた事は決めた通りにやり切る —

杉田 圭三

#### ■「大悟徹底」とは

『大悟』とは、仏教の言葉で「迷いを去って真理を悟ること。大いなる悟り」また、『徹底』とは、「ある一つの思想・態度などすべての面を貫くこと。中途半端でないこと」を意味します。経営に置き換えれば、大いなる悟り『大悟』は、“大いなる悟り”つまり、「大事なことに気（感）づくこと」になり、その気づいた大事なことを決め明文化したのが「経営計画書」ということになり、『徹底』は、中途半端にならないように、決めた事を決めた通りにやり切ることなのです。

既にやらなければならないことは、充分検討し分り（大悟し）、「経営計画書」に盛り込まれている訳ですから、後は決めた通りにやり切ることです。そうすれば、必ず結果が出ます。その結果は、努力の度合いに応じたものがもたらされることになるのです。

#### ■「決めた事を決めた通りにやり切る」には

##### 1、事業目的を明確にし、「経営計画書」に基づき実行する

事業目的を明確にするとは、「お客様にどういう財貨、またはサービスを提供するか」という、提供する財貨・サービスの範囲を限定することです。その上で「経営計画書」で、何を、どのように提供するかを決め、その決めた事が決めた通りに実行出来ているかどうかを推進管理することが不可欠となるのです。

つまり、「経営計画書」に盛り込まれた内容を全従業員で共有し、よく理解すると共に、その内容を徹底断行することが、決めた事が決めた通りに実行され、心に抱いた『思い』が『行い』になり、『結果』が後からついてくることになるのです。

##### 2、強い意志を持ち徹底した行動をする

イトーヨーカ堂設立者の伊藤雅俊氏は、『徹底すること』が10年レベルの目標を毎日継続していく上で必要であると考え「会社の盛衰は、業界の選択の問題ではない。物事を徹底して経営しているかどうかである」と喝破し、コンビニ業界に参入しセブンイレブンをコンビニ最大手に成長させています。このように、自らが選択した道を、徹底してどこまで追求できるかで結果が決まります。集中するのも、どっぷりとつかのるのも、地味なことをコツコツやるのも、いずれも徹底の具現化と言えます。徹底して考え・行動することにより、如何なる困難に遭遇しても何とか解決を図っていけるものなのです。

具体的に考えてみます。富士山に登頂する時、登山口は数多くあり、どの登山口を選んでも頂上には行けませんが、仮に選んだ道が災害のため通行止めだったらどうなるでしょうか。意志が弱く徹底しきれない人は、諦めて引き返すことでしょうか。しかし、意志が強く徹底している人なら別の登山道に迂回し、当初の目的である頂上を制覇することになるでしょう。

つまり、「経営計画書」は目標を達成するために作られますが、強い意志と徹底がないと達成は不可能になります。逆に、決めたことをやり遂げようとする強い意志と徹底した行動があれば、必ず達成できるものなのです。

##### 3、「仕組み」をつくり、徹底を可能にする

【自己覚知】経営の5つの要素.4では、徹底・継続・進化を可能にする「最適執行のシステム化」の必要性を明示しています。

システム、つまり「仕組み」が出来ることにより、基準が整い、徹底されると共に、徹底継続の過程で改善提案・小集団活動・5S活動などが積み重ねられることにより進化が促され、決めた事が決めた通りに実行出来るようになるのです。





## 在宅医療を受けた外来患者数、一般診療所で 105.2 千人

《厚生労働省・2017年患者調査》

厚生労働省は3月1日、2017年患者調査の概況を公表した。この調査は、病院及び診療所を利用する患者について、その属性、入院・来院時の状況及び傷病名等の実態を明らかにし、あわせて地域別患者数を推計することにより、医療行政の基礎資料を得ることを目的に、3年に1度実施しているものである。今回の調査対象は、病院6,427施設、一般診療所5,887施設、歯科診療所1,280施設を利用した入院・外来患者約228万人、退院患者約115万人であった（歯科診療所は外来のみ）。調査の期日は、入院・外来患者は医療施設ごとに指定した2017年10月の指定した1日、退院患者は同年9月の1ヶ月間。

傷病分類別にみた患者数は、入院患者は多い順に、▼精神及び行動の障害（252.0千人）、▼循環器系の疾患（228.6千人）、▼新生物＜腫瘍＞（142.2千人）——、他方、外来患者は多い順に、▼消化器系の疾患（1,293.2千人）、▼循環器系の疾患（888.9千人）、▼筋骨格系及び結合組織の疾患（877.2千人）——となっている。

入院（重症度等）の状況については、「生命の危険がある」（5.9%）、「生命の危険は少ないが入院治療を要する」（75.2%）、「受け入れ条件が整えば退院可能」（12.9%）、「検査入院」（1.0%）であり、「受け入れ条件が整えば退院可能」（退院は決まっていないが退院可能な状態にある患者）は年齢階級が上がるに従い高くなっている。

調査日に在宅医療を受けた推計外来患者数は180.1千人であり、施設の種別では、病院が20.3千人、一般診療所が105.2千人、歯科診療所が54.6千人であった。また、在宅医療の種別では、「往診」が44.3千人、「訪問診療」が116.3千人、「医師・歯科医師以外の訪問」19.6千人であった。医師・歯科医師以外の訪問とは、居宅において療養を行っている患者であって、通院が困難な者に対して、その同意を得て計画的な医学管理の下に、定期的に当該職種以外の者が訪問して実施されるものを指す。前回調査（2014年）に比較して、「往診」は、10.3千人増加し、また「訪問診療」は1.5千人増加した。「医師・歯科医師以外の訪問」は12千人の増加であった。

一方、推計患者数を人口10万対で表した受療率（受療率（人口10万対）＝推計患者数／推計人口×100,000）は、全国で、入院が1,036、外来が5,675であった。性別で見ると、入院では「男」972、「女」1,096、外来では「男」4,953、「女」6,360となっている。都道府県別の入院受療率は、高い順に、①高知県（2,101）、②鹿児島県（1,880）、③長崎県（1,803）であった。最も低いのは、神奈川県（706）、次いで東京都（745）、埼玉県（753）となっている。都道府県別の外来受療率は、高い順に、①佐賀県（7,115）、②香川県（6,952）、③長崎県（6,812）。最も低いのは、沖縄県（4,586）、次いで京都府（5,014）、長野県（5,033）となっている。

主な傷病についての全国の総患者数は、「悪性新生物＜腫瘍＞」1,782千人、「心疾患（高血圧性のものを除く）」1,732千人、「脳血管疾患」1,115千人という結果であった。





## Dental Note

### 相続について考える

まだ小学生のころ、私は「自分がいつか死ぬ」ということに納得がいかず、毎晩ベッドで神様に不老不死をお願いしていました。学校を卒業して就職するころには、他に考えることが多くなったので、いつしかそんなことで悩まなくなりましたが笑。ただ、子供のころに考えあぐねた結果、「すべての人間はいつか死ぬ」ことについては諦めることができました。残念ながら不老不死の人間はいないのです。

会計事務所の仕事は、クライアントの先生や、その親御様がお亡くなりになられた際にも役割があります。初七日なり四十九日なりが過ぎて落ち着いたころ、相続についてのご相談を受けることになるのですが、事前に準備ができていない方がいらっしゃいます。公正証書遺言まで作成されていて、相続人同士のお話がまとまっている方はやはり少数派です。そうなりますと、以下の流れで話が進んでいくこととなります。

#### ■相続手続きの流れ①（相続財産目録の作成）

まずは相続財産の目録を作成し、相続税額の試算を行う必要がありますので、相続財産の内容を聞き取りながら、不動産、有価証券、預貯金、その他と順番に、頭の中で目録作成に必要な工数を積算しつつ、注意を要する項目をリストアップしていきます。同時に、家系図を書きながら法定相続人を確認して、まずは相続税が発生しそうかどうかの判断に必要な情報をお伺いしていきます。

相続税の申告を行った場合、1～2年経って細かい記憶が薄れだした頃に税務調査が行われる可能性があることをお伝えし、名義財産の有無、お亡くなりになる直前に移動した財産がないか、意思疎通ができなくなったのはいつ頃か、ノートをつけていなかったかなど、調査の際に調査官が詰めて来る項目についてもお伺いしていかねばなりません。つらいことをご遺族の方に思い出させることにもなりかねませんので、様子を確認しながらお伺いいたします。ここまでお伺いできたら、最後に仏壇に手を合わせ焼香して「お騒がせいたしました。後はお任せください。」と心の中で呟いてから事務所に戻り、試算の段取りを進めます。

ご自宅と診療所以外に賃貸物件をお持ちだったり、評価が困難な土地をお持ちだったり、株式や投資信託の取引が趣味だったり、相続人名義で作成されていた預金口座があったりと様々な条件をクリアしながら会計事務所は相続財産の目録を作成していきますが、土地の筆数が多く億単位の相続財産になる場合などは、目録の完成は申告期限の2か月前…などと意外に時間がかかる場合もあります。

#### ■相続手続きの流れ②（遺産分割協議）

遺言がなければ、どのように相続財産を承継するのか、相続人の遺産分割協議によって決める必要があります。分割協議がまとまらない場合は、分割未協議で相続税の申告も可能ですが、特例や控除が使えないことから税額が増えてしまいますので、一般的には避けるべきです。そうなると、相続税の申告期限の数週間前（必要な期間は相続財産の多寡によります）には遺産分割協議をまとめる必要があります。ここでようやく、今までお話をお伺いしていた相続人代表の方に、相続人全員出席での遺産分割協議の開催をお願いすることになります。

遺産分割協議においては、まず会計事務所から相続財産の全貌説明を行います。注意していただきたいのですが、税理士は相続財産の分割について、非弁行為となるため意見を申し上げられません。相続人の意見がまとまらない場合は弁護士に入ってもらわねばならないこともあります。ことここに至って相続税の申告期限までに遺産分割協議を成立させるのは困難と言わざるを得ません。

#### ■ぜひ事前に相続人を交えての協議を

ここまで書いてきましたが、お亡くなりになった先生は当然ながら協議に加わることが出来ません。あの世から見る事が出来るとするならば、家族の幸せのために残したはずの財産で、ご家族が争う光景を見せられることになってしまいます。厳粛であるべき遺産分割協議の場で、まさかの暴力行為発生というのにもたまに起きるお話です。

個人でも法人でも事業主の方には、ぜひとも事前に相続人の方との協議を済ませていただいて、出来れば法的に有効な遺言書の作成をお勧めしたいと思います。自分がこの世を去っても一家が安泰であることを、生前に確信することをお勧めします。まずは相続シミュレーションだけでも、お近くの専門家にご相談ください。



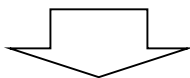


## 「介護現場革新プラン」の骨子案が大筋でまとまる

～厚生労働省、「介護現場革新会議」の第2回会合で

厚生労働省は2月14日、介護業務の切り分けなどについて医療・介護関係の団体幹部と協議する「介護現場革新会議」の第2回会合を非公開で開催し、「介護現場革新プラン」の骨子案を大筋でまとめた。介護助手の役割や介護ロボットの活用方法などを示した上で、「厚生労働省と関係団体が一体となって上記の内容の普及に取り組む」としている。

介護人材対策、介護助手、介護ロボット・ICT、平成30年度生産性向上事業、介護人材確保に向けた高校生などへの働きかけや自衛隊・警察OBの活用など



- ・ 厚生労働省と関係団体が一体となって上記の内容の普及に取り組む。
- ・ 平成31年度については、都道府県（又は政令市）と関係団体が協力しながら取り組むことが効果的と考えられることから、本会議の取りまとめの内容を踏まえた上で、全国数カ所でパイロット事業を実施し、全国展開につなげる。

（2月14日の同会議の「資料6」P1～3を基に編集部で作成）

### ■ 介護人材対策は、「攻め（新規人材確保）と守り（離職防止）の観点」で

介護人材対策については、「攻め（新規人材確保）と守り（離職防止）の観点があり、車の両輪としてともに実施していく必要」との考え方を示した。

その際、来年度から実施される働き方改革への対応を進めることも必要であることを指摘している。

### ■ 「地域の元気高齢者を活用して、『介護助手』を導入することも有効」

介護助手については、「介護職員がケアに特化できる環境整備を行う観点から、地域の元気高齢者を活用して、『介護助手』を導入することも有効」とした上で、「配膳、ベッドメイキング、清掃など、周辺業務を明確に切り分けた上で、付与することが必要」とした。

業務の役割分担については、専門性や資格などにより業務を分類する必要性を指摘し、そのメリットとして「介護職員の専門性の向上」と「その他周辺業務からの解放」を挙げている。

### ■ 介護ロボット・ICT、「業務を可視化し具体的な機器をマッチング」

介護ロボット・ICTの活用に向けた「総論」としては、具体的な導入のための検討事項を提示。「業務を可視化し、抱えている課題とロボット・ICTの具体的な機器をマッチング」「可能な限り、実機での検証を実施し、使用や操作方法に慣れる」などを検討する必要性を指摘した。

また、経営陣や管理者と現場が一体となった導入チームや担当者を決めて活用計画を立てることや、課題などを収集・再検証して必要な措置を講じることが重要であるとした。



## Environment Note

### 本当においしい野菜を

#### ■宮崎市の農業者 谷口寛俊さん

日向黒皮カボチャ、白ニガウリ、宮崎白ナス…。地域の風土に生まれ、独特の形と味わいを持つ伝統野菜。その魅力に引かれ、途絶えかけていた品種の復活と普及に力を注ぐ農業者が宮崎市にいる。谷口寛俊さん（64）。「本当においしい野菜が食べたいければ、うま味がぎゅっと凝縮された伝統野菜ですよ」。語る言葉に熱意があふれる。

#### ■伝統品種の復活・普及に尽力

始まりは17年ほど前。宮崎の伝統野菜「佐土原ナス」との出会いだった。「薩摩藩の島津さんが、宮崎の佐土原の領民に栽培を奨励した作物。焼きナス日本一に選ばれたほどおいしい」。だが、色が薄いなど見劣りしたため、だんだん売れなくなり、市場から姿を消してしまっていたという。

当時、父から農業を継ぎ、高齢の農家にわずかに残る伝統野菜を継承する必要性を感じていた谷口さんの目には、可能性を秘めたナスに映った。県の農業試験場にあった種を譲り受け、農家仲間とともに復活にこぎつけ、徐々にのめりこんだ。

普及種の野菜とどう違うのか。例えば宮崎の伝統野菜「糸巻き大根」。青首大根が30日のところ、糸巻きは45～50日かかって育つという。だから細胞が緻密で、煮崩れしにくい。糖度もずっと高く、辛味がないそうだ。

宮崎大との共同研究で、伝統野菜には普及種より高い栄養価があることも分かった。「野菜本来のうま味や香り、栄養価をそのまま残している。伝統野菜は色も形もばらばらですが、生命力が強く、香りも強い」。消費が広がれば、病気にかかりにくい体づくりや健康寿命の伸長など、社会的にも貢献できるのではと期待を膨らませる。

「伝統野菜は奥が深く、やるほど面白い」と谷口さん。現在は京野菜の聖護院大根や加賀野菜の金時草など、宮崎のみならず全国の約30種類の伝統野菜を旬の時期にのみ生産、販売している。

一方で、地域農業の将来像を思案する。2001年には、自らが代表を務める生産者グループ「百姓隊」を地元農家とともに結成し、06年に法人化。県内に十数人いるメンバーの平均年齢は30代後半と若者が多く、知恵袋的な存在として若手農家の指導や相談に乗る。

同県西都市の高野秀康さん（43）もその一人。脱サラして10年ほど前から地元で農業を始めた。「経営の相談に乗ってくれたり、野菜の作り方を教えてくれたりして心強いです」と話す。

谷口さんの夢は「宮崎から日本の農業を変える」ことだ。伝統野菜を使ってドレッシングやピクルスなど高付加価値の商品を自分たちで製造・販売する「6次産業化」を進める。「宮崎をシリコンバレーならぬ“農業バレー”にして、農業をやるなら宮崎へ、と思われる場所にしたい」。少し照れながら志を語った。

#### ■伝統野菜

厳密な定義はないが、古くから特定地域で栽培されてきた野菜。その土地の気候風土などに適応する中で、独特の風味や形を持ったものが多い。京野菜や加賀野菜が代表格。地域の食文化にも根付き、「千枚漬け」に使われる京都府の聖護院カブや、江戸時代に大名らに愛用されたため「殿様ネギ」とも呼ばれる群馬県の下仁田ネギなどが知られている。





## 「食」で広がる共助の輪 ～人をつなげ、地域を支える～

格差社会が指摘されて久しい。経済のグローバル化や非正規雇用者の増大、少子高齢化の進行など、格差の要因は依然としてなくなっていない。経済格差のひずみは「子どもの貧困」問題など最も弱い部分に象徴的に現れている。

一方で、格差是正に向け地域の中で共に助け合い、支え合う多様な活動も行われている。貧困など、さまざまな事情を抱える子どもたちに温かい食事を提供する「子ども食堂」は、市民団体の調べで現在全国に約 3500 カ所。子どもだけでなく、幅広い世代に食事を提供する“多世代型”の居場所づくりを目指す活動もある。地域が抱えるさまざまな課題に対して、人と人をつなげる力のある「食」を通じて地域で共に支え合う“共助”の輪が広がっている。その取り組みを追った。

### ■ 孤立を防ぐ“下町食堂”

東京スカイツリーから徒歩圏内の「下町人情キラキラ橋商店街」（東京都墨田区）。東京を火の海にした「東京大空襲」（1945年）の戦禍を奇跡的に免れた。今も昔ながらのたたずまいと下町情緒が残る。

一日の商いを終える店のシャッター音が響く夕刻、商店街脇の小さな建物に明かりがともる。中ではエプロン姿の女性たちが野菜を手際よく刻む。地域の老若男女を月 1 回カレーでもてなす「すみだ街かど食堂」が“開店”する。

街かど食堂は墨田区の食育グループ「すみだ食育 good ネット」（木口圭子理事長）が、会員の荒川春子さん（69）を中心に 2016 年 9 月に始めた。

「子どもの貧困」問題を受け、子どもたちに食事と居場所を提供する「子ども食堂」が全国に広がる中、すみだ街かど食堂は「みんなで作って、みんなで食べる」ことを目的に、子どもから高齢者まで誰もが通える“多世代型”の居場所を目指す。

参加者は食べるだけでなく、調理や配膳を手伝う。食器を渡したり「辛口？甘口？」とカレーの好みを聞いたり、各自に役割がある。荒川さんは、初参加の人にも積極的に声を掛け、何か手伝ってもらおう。

「これまでで一番おいしいカレー」。半年の間、毎月参加するが何も語らなかった男性が初めて口を開いた。木口理事長（54）はその瞬間「食堂が孤立を解消する場になる」と確信した。

### ■ 高校生レストラン運営

北海道三笠市内の幹線道路沿いに 2018 年 7 月、「三笠高校生レストラン」が誕生した。入り口横の二つに割れた真っ赤な卵のオブジェが目を引く。“殻”を突き破り「食の世界」へ羽ばたく若者への期待を表現している。

レストランは北海道三笠高校の生徒が、休日の“部活動”として運営する。生徒はランチ担当の調理部、カフェ担当の製菓部、物販担当の地域連携部の各部に分かれて腕を振るう。調理や接客など実践を通して飲食店経営のいろはを学ぶ。

卒業生は飲食業界への高い就職率を誇り、入学出願者は定員を大幅に上回る。三笠市教育委員会の中原保・高校生レストラン開設室長（49）は「生徒は人口が減っているこのまちの明るい希望。元気をくれる」と語る。

北海道三笠高校は「道立」時代の生徒減に伴う廃校を避けるため、普通科を道内唯一の食物調理科単科校に切り替え「三笠市立」として 12 年再出発した。三笠市民が財政負担も覚悟の上で「わがまちの高校」を残した。レストランは食を新たな“地域資源”に、若者の飛躍と地域の発展を願う人々の熱い思いに支えられている。

卒業生の上西歩夢さん（22）は、インターネット経由で地域住民から集めた約 150 万円を元手に三笠市でカフェを開く。上西さんは「まず三笠で挑戦したかった」と話す。殻を突き破って前に進む若者と共に、地域の輪は広がっていく。

